

令和8年度

キャリア採用幹部採用要項



1 受付期間

第1回：令和8年3月1日(日)から5月15日(金)まで(締切日必着)

第2回：令和8年8月3日(月)から10月9日(金)まで(締切日必着)

※ 第1回までで採用予定人員を満たせた場合は、第2回目は実施しない場合があります。

2 採用予定数

区分	採用予定人員	
	第1回	第2回
陸上自衛隊	約22名	
海上自衛隊	約60名	
航空自衛隊	約50名	

3 応募資格

(1) 下記の条件を満たす者

令和8年4月1日現在、次の①から③のいずれかの条件に該当し下の表に記載する学科等を専攻し、その他の条件を満たす者

- ① 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した者
- ② 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学位を授与された者
- ③ 外国における学校を卒業した場合で、大学卒業に相当すると認められる者

区分	応募部門(注) (採用予定人員)		採用時階級 ※1	専攻学科等	その他条件	配置予定先 ※2
陸上自衛隊	情報	語学(英) (1名)	3佐 又は 1尉	英語教育学又は 応用言語学並び にこれらに相当 する学科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の修士号以上取得者 ○ TESOL等英語教育に係る学位又は資格を保有 ○ 英語教員又は語学講師としての業務経験年数5年以上 ○ 英検1級又は同等の英語能力を保有 ○ 英語で授業を実施可能	小平
		電計処理 (2名)	3佐 又は 1尉	情報工学、通信 工学並びにこれ らに相当する学 科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の学士号以上取得者 ○ ネットワーク保守・運用に関する業務経験年数5年以上 ○ ネットワークスペシャリスト、情報処理安全確保 支援士又はITサービスマネージャのいずれかの資 格を保有	健軍
	デジタル	サイバー システム開発 (3名)	3佐 又は 1尉	情報工学、通信 工学並びにこれ らに相当する学 科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の学士号以上取得者 ○ ネットワーク保守・運用に関する業務経験年数5年以上 ○ ネットワークスペシャリスト、情報処理安全確保 支援士又はITサービスマネージャのいずれかの資 格を保有	健軍・北熊本・那覇
		システム防護 (1名)	3佐 又は 1尉	情報工学、通信 工学、情報セ キュリティ及び これらに相当す る学科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の修士号以上取得者 ○ サイバーセキュリティサービス関連企業、システ ム開発関連企業等における業務経験年数5年以上 ○ サイバーセキュリティに係る資格、応用情報処理 技術者以上の資格又はAIに係る資格(E資格、G 検定等)等のいずれかを保有又は同資格に相当する 技能を保有※4	目黒
		電磁波 電子戦 (1名)	3佐 又は 1尉	電気電子工学、 情報工学、物理 学、通信工学な ど電子戦に関連 する学科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の修士号以上取得者 ○ IT企業、電気機器関連企業、エレクトロニクス 企業などにおける業務経験年数5年以上 ○ 第1級陸上無線技術士、アマチュア無線1級、無 線従事者、無線技術士、電気通信主任技術者、電気 工事士、技術士(応用物理学部門)、基本情報技術者 又は応用情報技術者のいずれかの資格を保有	目黒
	OR	運用解析 (1名)	3佐 又は 1尉	情報工学、数 学、物理学など 数理的素養に関 連する学科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の修士号以上取得者 ○ データ分析、コンサルタント等に関する業務経験 年数5年以上	目黒

区分	応募部門(注) (採用予定人員)		採用時階級 ※1	専攻学科等	その他条件	配置予定先 ※2
陸 上 自 衛 隊	衛 生	看護官 (7名)	1尉 ～ 3尉	看護学科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の看護士号以上取得者 ○ 看護師の資格を保有 ○ 看護師としての業務経験年数2年以上 ○ 経過年数1年以上※3	三宿・札幌・福岡
		看護官 (助産師) (6名)	1尉 ～ 3尉	看護学科	次の条件をすべて満たす者 ○ 左記に関する国内外の看護士号以上取得者 ○ 看護師及び助産師の資格を保有 ○ 助産師としての業務経験年数2年以上 ○ 経過年数1年以上※3	三宿・札幌・福岡

※1 採用時の階級は経歴、経験年数等によって異なります。

※2 幹部候補生学校における所要の教育修了後に配置される予定の駐屯地等です。

※3 経過年数は、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した時、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により、学位を授与された時、外国における学校を卒業した時以後の年数をいう。

※4 該当する資格の詳細は、別表による。

注 各部門の主な業務については、9ページ参照

注 試験の結果により、デジタル等の区分内で応募部門と異なる部門において採用となる場合があります。

(別表 システム防護の資格条件)

サイバーセキュリティに係る資格	AIに係る資格	応用情報処理技術者以上の資格
<ul style="list-style-type: none"> ・国家資格 情報処理安全確保支援士 情報セキュリティマネジメント試験 ・公的資格 情報セキュリティ管理士認定試験 個人情報保護士認定試験 SPREAD情報セキュリティサポーター/マイスター ・国際資格 CISSP(Certified Information Systems Professional) CISM(公認情報セキュリティマネージャー) CompTIA Security+ Certified Ethical Hacker(CEH) ・民間資格(ベンダー資格) AWS認定セキュリティ シスコ技術者認定 	<ul style="list-style-type: none"> G検定(ジェネラリスト検定) E資格(エンジン認定資格) AWS認定機械学習 Microsoft Azure AI Fundamentals(AI900) Google Cloud Professional Data Engineer Python3エンジニア認定データ分析 AI実技検定 統計検定 基本情報技術者試験・応用情報技術者試験 生成AIパスポート 	<ul style="list-style-type: none"> 応用情報処理技術者 高度情報技術者

区分	応募部門(注) (採用予定人員)	採用時階級 ※1	専攻学科等	その他条件
海上自衛隊	経理補給 (1名)	2佐	情報工学科又はコンピュータ工学科	次の条件をすべて満たす者 1 システムエンジニアとしての業務経験を3年以上有する者 2 SAPシステムの運用実務経験がある者 3 基本情報技術者以上の資格を有している者 4 経過年数12年以上※2
			艦船・武器 (23名)	機械工学、システム工学、造船工学又はこれらに相当する学科
	1尉 又は 2尉	機械工学、システム工学、造船工学、情報工学又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 造船、機械、産業機械、プラント、情報システム分野における設計、整備、品質管理業務の経験を3年以上有する者 2 経過年数5年以上※2	
		機械工学、システム工学、電気・電子工学、情報通信工学又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 艦船推進システム関連分野又はエネルギープラント関連分野での研究開発、設計、製造、検査、整備業務 (2) 機関制御関連分野でのシステムエンジニア業務 (3) 電気・電子、情報通信分野における設計、保守整備、品質管理業務 2 経過年数5年以上※2	
		情報工学、電子工学、システム工学、計算機工学又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 電子計算機及びプログラミング関連分野での業務経験を3年以上有する者 2 経過年数3年以上※2	
	航空機 (6名)	1尉	情報工学、機械工学、電子工学、電気工学、システム工学又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 水中音響又は無人機関連分野において、システム設計、開発、維持管理等の業務の経験を3年以上有する者 2 経過年数3年以上※2
			情報工学、通信工学、電子工学、宇宙工学又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 情報通信系又は宇宙関連分野での設計、開発、維持管理業務 (2) コンピューター、ソフトウェア開発又は維持管理等の分野でのシステムエンジニア業務 2 経過年数3年以上※2
			工学部における次の学科又はこれらに相当する学科 航空工学、機械工学、精密機械工学	次の条件をすべて満たす者 1 航空機及び航空機の関連機器等又はこれに類する他の産業における機器等の研究開発、設計、製造、検査、整備業務の経験を5年以上有する者 2 経過年数5年以上※2
			工学部における次の学科又はこれらに相当する学科 電気工学、電子工学、通信工学、情報工学	次の条件をすべて満たす者 1 水中音響及び情報処理等又はこれに類する他の産業における機器等の研究開発、設計、製造、検査、整備業務の経験を5年以上有する者 2 経過年数5年以上※2
			工学部における次の学科又はこれらに相当する学科 通信工学、電子工学、電気工学、情報工学	次の条件をすべて満たす者 1 電磁波及び情報処理等又はこれに類する他の産業における機器等の研究開発・設計・製造・検査・整備業務の経験を5年以上有する者 2 経過年数5年以上※2
工学部における次の学科又はこれらに相当する学科 航空工学、機械工学、電気工学、電子工学		次の条件をすべて満たす者 1 民間航空機設計、整備又は運航に関する業界における設計、整備業務の経験を5年以上有する者 2 経過年数5年以上※2		
3佐 又は 1尉	情報工学、電子工学、コンピューターサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 左記の国内外の修士号又は博士号を取得している者 2 電子、通信等の研究開発部署等における業務経験を3年以上有する者 3 経過年数5年以上※2		

※1 採用時の階級は経歴、経験年数等によって異なります。

※2 経過年数は、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した時、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により、学位を授与された時、外国における学校を卒業した時以後の年数をいう。

注 各部門の主な業務については、10ページ参照

区分	応募部門(注) (採用予定人員)	採用時階級 ※1	専攻学科等	その他条件
海上自衛隊	装 備 (11名)	3 佐 又は 1 尉	I T工学、コンピューターサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 大学その他の教育研究機関におけるI T処理(トータル・デザイン設計)又はこれに類する分野の研究開発業務の経験を3年以上有する者 2 経過年数5年以上※2
			I T工学、コンピューターサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 大学その他の教育研究機関におけるI T処理(システム・インテグレーション)又はこれに類する分野の研究開発業務の経験を3年以上有する者 2 経過年数5年以上※2
			電気工学、電子工学、物理工学、航空宇宙工学又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 無人アセット又はこれに類する他の産業における機器等の研究開発、設計、製造、検査、整備等の業務 (2) 大学その他の教育研究機関における無人アセットの研究開発、あるいはこれに類する分野の研究開発業務 2 経過年数5年以上※2
		1 佐	情報工学、人工知能、機械学習、データサイエンス、国際安全保障・戦略研究(AI応用に関する研究経験がある場合)又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 AI関連業務経験、防衛・安全保障分野との接点、技術評価・調達経験、民間・官公庁等での業務経験を5年以上有する者(AI分野に限る) 2 経過年数15年以上※2
	情報通信 (2名)	1 尉 ～ 3 尉	工学部、理学部又は情報学部等において、コンピュータ、ネットワーク分野専攻	次の条件をすべて満たす者 1 I P A(独立行政法人情報処理推進機構)が定める「I Tスキル標準V3 2011第2部キャリア編」に定義される職種のうち、マーケティング、セールス、コンサルタントを除く専門分野において、レベル3以上の評価指導を達成し、業務経験を1年以上有する者 2 経過年数1年以上※2
	技術情報分析 (12名)	3 佐 又は 1 尉	電気工学、電子工学、電磁波工学、通信工学(無線通信、コンピュータ通信)、コンピュータサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 電磁波を利用する装備(レーダー、通信、航法、誘導)又はこれに類する他の産業における機器等の研究開発、設計、製造、検査、整備等の業務 (2) 大学その他の教育研究機関における電磁波利用又はこれに類する分野の研究開発業務 2 経過年数5年以上※2
			コンピュータネットワーク分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) サイバー空間を利用する機器等の研究開発、設計、製造、検査、整備等の業務 (2) 大学その他の教育研究機関における電磁波利用又はこれに類する分野の研究開発業務 2 経過年数5年以上※2
			情報工学、通信工学、コンピュータサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 人工知能を利用する装備(情報処理等)又はこれに類する他の産業における研究開発、設計、製造、検査、整備等の業務 (2) 大学その他の教育研究機関における人工知能、情報処理又はこれに類する分野の研究開発業務 2 経過年数5年以上※2
			宇宙空間関連装備品に係る能力(機能、性能)について、技術的観点からの分析、評価の他、コンピュータサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 宇宙空間に係る機器等の研究開発、設計、製造、検査、整備等の業務 (2) 大学その他の教育研究機関における宇宙分野に係る研究開発業務 2 経過年数5年以上※2
			電磁波工学、コンピューター(プログラミング)、コンピューターグラフィック(3Dモデル作成)、コンピュータサイエンス分野又はこれらに相当する学科	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 電磁界シミュレーションに関する研究開発、設計等の業務 (2) 大学その他の教育研究機関における電磁界の利用又はこれに類する分野での研究開発業務 (3) 3Dを用いたコンピューターグラフィックの作成又は3Dモデリングの作成又はこれに類する分野での業務 2 経過年数5年以上※2
			情報工学、コンピュータサイエンス分野又はこれらに相当する学科	業務経験不要 次の条件を満たす者 経過年数5年以上※2
			心理 (1名)	1 尉 又は 2 尉
施 設 (2名)	1 尉 ～ 3 尉	専攻学科等不問	次の条件をすべて満たす者 1 次のいずれかの条件を満たす者 (1) 技術士(補)、建築士、電気主任技術者又は各種施工管理技士の資格を有し、官公庁、民間企業等において、当該資格に関する業務経験を1年以上有する者 (2) 官公庁、民間企業等において、工事又は役務等に関する発注、監督検査の業務経験を3年以上有する者 2 経過年数1年以上※2	

※1 採用時の階級は経歴、経過年数等によって異なります。

※2 経過年数は、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した時、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により、学位を授与された時、外国における学校を卒業した時以後の年数をいう。

注 各部門の主な業務については、10ページ参照

区分	応募部門(注) (採用予定人員)	採用時階級 ※1	専攻学科等	その他条件
航空 自衛隊	技術 (3名)	1尉 又は 2尉	理系に関する学部	次の1～3の条件を満たす者 1 左記に関する国内外の修士号以上取得者 2 次のいずれかの条件を満たす者 (1) 装備品等の研究開発関連業務の経験者が望ましい。 (2) 海外勤務又は海外企業との会議及び調整の経験者が望ましい。 3 経過年数3年以上※2
	安全保障 (3名)	2佐 ～ 2尉	安全保障学、国際政治学、社会学、経済学、経営学、国際関係論、意思決定論、宇宙、サイバー認知科学及び組織論又はこれらに相当する専攻学科	次の1～3の条件を満たす者 1 左記に関する国内外の修士号以上取得者 2 次のいずれかの条件を満たす者 (1) 企業等における分析、調査研究に関する業務経験2年以上 (2) 大学又は官公庁を含む研究機関において、左記分野に係る研究等の業務経験2年以上 3 経過年数4年以上※2
	法務 (3名)	3佐 ～ 2尉	法学又はこれに相当する専攻学科	次の条件をすべて満たす者 1 左記に関する修士号以上取得者 2 大学院における宇宙分野に係る研究又は宇宙関連企業での宇宙に係る国際法の研究等の業務経験者 3 経過年数3年以上※2
	気象 (3名)	1尉 又は 2尉	理学部又は工学部等気象学、地球物理学、情報工学等	次の条件をすべて満たす者 1 左記に関する修士号以上取得者 2 次のいずれかの条件を満たす者 (1) 大学等の研究機関や気象関連企業等において、気象学、地球物理学、情報工学等に関する研究開発に従事していた者が望ましい。 (2) 気象予報士資格を保有している者 3 経過年数3年以上※2
	情報 (5名)	1尉 ～ 3尉	専攻学科等不問	次の条件をすべて満たす者 1 TOEIC600点以上 2 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 企業等における情報分析に関する業務 (2) 大学又は研究機関において国際関係、あるいは情報工学に類する分野の研究開発業務 3 経過年数3年以上※2
	宇宙 (3名)	3佐 ～ 2尉	物理学関連学部(理学部、理工学部、工学部等)において、数学、物理学若しくは航空宇宙工学を専攻	次の1・2の条件を満たす者 1 次のいずれかの条件を満たす者 (1) 人工衛星軌道決定、打上げ、再突入、接近回避解析に係る実務又はシステム製造等業務経験者 (2) 人工衛星運用(3年以内に連続して3年以上従事)業務経験者 2 経過年数3年以上※2
	宇宙(情報) (3名)	1尉 ～ 3尉	航空宇宙工学、情報工学、電磁波工学、通信工学又はこれらに相当する専攻学科	次の条件をすべて満たす者 1 TOEIC600点以上 2 次のいずれかの業務経験を3年以上有する者 (1) 企業等における宇宙利用に関する業務 (2) 大学又は研究機関において宇宙利用等の研究開発業務 3 経過年数3年以上※2
	輸送補給 (3名)	3佐 ～ 2尉	専攻学科等不問	次の1～3の条件を満たす者 1 貨物・旅客運送業、通関業分野のいずれかでの業務経験が3年以上の者 2 通関士、運行管理者、ロジスティクス管理、ロジスティクスオペレーションのいずれかの資格を有する者 3 経過年数3年以上※2
	隊務管理 (総務・人事) (10名)	3佐 ～ 2尉	専攻学科等不問	次の1～3の条件を満たす者 1 次のいずれかの条件を満たす者 (1) 従業員数50名以上の機関等において、総務・労務・人事分野いずれかを含む実務経験が直近5年以内で3年以上の者 (2) 社会保険労務士、衛生管理者(第1種又は2種)、行政書士、秘書検定準1級以上、キャリアコンサルタント、キャリアコンサルティング技能士のいずれかの資格を有する者 2 経過年数3年以上※2
	隊務管理 (分析評価) (3名)	3佐 ～ 1尉	データサイエンス学部又はこれに相当する専攻学科	次の条件をすべて満たす者 1 統計検定準1級程度の知識保有者 2 プログラミング能力保有者 3 データ分析業務経験3年以上を有する者 4 経過年数5年以上※2
衛生(心理) (3名)	3佐 ～ 2尉	大学院(臨床心理学研究室等)において、臨床心理学等を専攻	次の条件をすべて満たす者 1 精神保健、心理査定、臨床心理又はカウンセリングの業務経験を有する者 2 臨床心理士資格保有者 3 経過年数3年以上※2	

※1 採用時の階級は経歴、経験年数等によって異なります。

※2 経過年数は、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した時、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により、学位を授与された時、外国における学校を卒業した時以後の年数をいう。

注 各部門の主な業務については、10ページ参照

(2) この試験を受けられない者

ア 日本国籍を有しない者

イ 自衛隊法第38条第1項の規定により自衛隊員となることができない者

○ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

○ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

ウ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とする者以外)

4 試 験

- (1) 試験期日 第1回：令和8年6月8日(月)(陸上自衛隊)
 令和8年6月12日(金)又は6月15日(月)(海上自衛隊)
 令和8年6月15日(月)(航空自衛隊)
 第2回：令和8年10月30日(金)(陸上自衛隊)
 令和8年11月6日(金)又は11月9日(月)(海上自衛隊)
 令和8年11月9日(月)(航空自衛隊)
- (2) 試験会場 陸上自衛隊：市ヶ谷駐屯地(東京都新宿区)のほか、応募部門「衛生」は札幌駐屯地及び福岡県内でも実施を予定しております。
 海上自衛隊：第1回：札幌駐屯地及び横須賀、舞鶴、呉、佐世保の各総監部
 第2回：大湊、横須賀、舞鶴、呉、佐世保の各総監部
 航空自衛隊：千歳、三沢、松島、小松、岐阜、小牧、浜松、熊谷、目黒、府中、百里、美保、春日、芦屋、築城、新田原及び那覇基地で実施を予定しております。
- (3) 試験種目
 ア 陸上自衛隊：筆記試験(小論文)、口述試験及び身体検査
 イ 海上自衛隊：筆記試験(小論文)、口述試験及び身体検査
 ウ 航空自衛隊：筆記試験(専門問題)、口述試験及び身体検査
 主な身体検査の合格基準(注1)

検査項目	基 準	
	男 子	女 子
身長	150cm以上のもの	140cm以上のもの
体重	身長と均衡を保っているもの(注2)	
視力	両側の裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が0.8以上であるもの	
色覚	色盲又は強度の色弱でないもの	
聴力	正常なもの	
歯	多数のう歯又は欠損歯(治療を完了したものを除く。)のないもの	
その他 (尿検査) (胸部X線検査等) (注3)	1 身体健全で慢性疾患、感染症に罹患していないもの。また、四肢関節等に異常のないもの 2 慢性疾患には次のものも含まれます。 (1) 気管支喘息(小児期に喘息と診断されたが、最近3年間は無治療で発作のないものは除く。) (2) 常時治療を要する又は感染症を伴う重症なアトピー性皮膚炎 (3) 腰痛及び腰痛の既往歴のあるもの(2年以上無症状で再発のおそれのないものは除く。)、脊椎疾患に関わる手術を2年以内に受けたもの (4) てんかん、意識障害の既往歴のあるもの(ただし、乳幼児期に限定した熱性けいれんやローランドてんかんの既往(服薬なしで発作が過去5年間なく、再発のおそれがないもので診断書等が必要)等を除く。) (5) 過度の肥満症 (6) 高血圧症、低血圧症 3 開腹手術の既往歴のないもの(ただし、次のものを除く。) (1) 外そけい・臍ヘルニア根治術 (2) 腸管癒着症状を残さない虫垂切除術 (3) 開腹手術のうち、腹腔鏡下手術の実施後1年以上再発・後遺症がないもの (4) 開腹手術の実施後5年以上再発・後遺症がないもの 4 刺青がないもの(注4)・自殺企図の既往歴のないもの・妊娠中でないもの・躁うつ病等の精神疾患のないもの又は既往歴のないもの	

注1：記載された検査項目以外にも、自衛隊の任務を遂行する上で支障を来す疾患(重篤な症状を来す可能性の高い食物アレルギーなど)について不合格となることがあります。「不合格疾患一覧表」は、自衛官募集ホームページ(重要なお知らせ)に掲載しておりますので、ご確認ください。

注2：「身長と均衡を保っているもの」の基準については合格基準表のとおり。また、体重が基準を超過していても、体脂肪率を測定して、男子30%未満、女子35%未満の場合は合格とします。細部はお近くの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。

注3：「既往歴」、「手術歴」又は「身体不安等のあるものは、問診表に確実に記載し、身体検査時に必ず申し出てください。事実と異なる申告をした場合は、合格通知されていてもその事実が判明した時点で不合格となることがあります。」

注4：専ら美容を目的として眉又はまぶたにほどこされたものについては、この限りではありません。

※ 身体検査のため、Tシャツ及び短パンを持参してください。

※ 身体検査の合格基準については、変更になる場合があります。変更事項は自衛官募集ホームページ等でお知らせします。

合格基準表

男子

身長	体重	体重超過の判定基準
cm	kg以上	kg以上
150.0~	44	65
152.0~	45	67
155.0~	47	69
158.0~	47.5	71.5
161.0~	48	74
164.0~	49	76.5
167.0~	50	79
170.0~	52	81.5
173.0~	54	84
176.0~	56	86.5
179.0~	58	89
182.0~	60	91.5
185.0~	62	94
188.0~	64	96.5
191.0~	66	99

女子

身長	体重	体重超過の判定基準
cm	kg以上	kg以上
140.0~	38	52
142.0~	39	53
145.0~	40	55
148.0~	42	57
150.0~	43	58
152.0~	43.5	59.5
155.0~	44	62
158.0~	44.5	64.5
161.0~	45	67
164.0~	46	69.5
167.0~	47.5	72
170.0~	49	74.5
173.0~	51	77
176.0~	53	79.5
179.0~	55	82
182.0~	57	85
185.0~	59	88
188.0~	61	91
191.0~	63	94

5 受験手続

(1) 志願書類の請求

志願書類は、各都道府県に所在する自衛隊地方協力本部において取り扱っています。

志願書類の送付希望者は、宛先を明記した返信用封筒(A4判)に切手(180円)を貼って同封し、最寄りの自衛隊地方協力本部に請求してください。その際、「陸上自衛隊キャリア採用幹部志願書類」、「海上自衛隊キャリア採用幹部志願書類」又は「航空自衛隊キャリア採用幹部志願書類」の請求であることを明記してください。

自衛官募集ホームページから志願書類を請求又はダウンロードすることもできます。

(2) 提出書類及び提出先

志願者は、次の書類を最寄りの自衛隊地方協力本部に持参又は送付してください。

項目	内容	必要数
志願票	所定欄に6か月以内に撮影した写真を貼ってください(注1)。 (脱帽、上半身、正面向、縦4cm、横3cm、裏面に氏名、募集種目を記入)	1部
自衛隊受験票	志願票と同じ写真を貼ってください。	1部
免許証の写し	応募資格となるものを提出してください(注2、注3)。	1部
証明書	大学の卒業証明書及び成績証明書、大学卒業者以外については学位授与証明書及び成績証明書(注2、注3)	各1部
返信用封筒 (長形3号)	宛先を明記し、返信用切手(110円)を貼ってください(注4)。	1部

注1：写真は「志願票」及び「自衛隊受験票」用で2枚必要となります。本人とわかる鮮明な写真で長期保存のできるものであれば、デジタル写真でも可能です。

注2：提出していただく志願票、免許証の写し及び証明書等は、返却いたしません。

注3：提出していただく書類が外国語表記である場合は、当該書類を和訳した書類を添付してください。

注4：後日、返信用封筒をもって試験についてご連絡する予定です。試験日前になっても自衛隊受験票が届かない場合は、志願書類提出先の自衛隊地方協力本部に必ずお問い合わせください。

6 合格者の発表

(1) 第1回試験合格者は令和8年7月23日(木)、第2回試験合格者は令和8年12月17日(木)に各自衛隊地方協力本部ホームページ及び自衛官募集ホームページに掲載するとともに合格通知等の送付をもって通知します。

なお、不合格者には通知しません。

合格通知書は、送付事情などにより、延着、不着となる場合もありますので、できるだけ自衛隊地方協力本部ホームページ等で確認してください。合格通知書が発表の日から5日経過しても到着しない場合は、至急志願書類を提出した自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。

(2) 合否の理由等に関する照会には原則応じられません。

注：個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)に基づく保有個人情報の開示請求は除く。

(3) 合格者には、採用に関する意向調査を行います。意向調査において応諾した者は、採用予定者となります。

7 入 隊

(1) 陸上自衛隊：合格者は令和9年3月下旬から4月頃、陸上自衛隊幹部候補生学校(福岡県久留米市)に入隊します。

海上自衛隊：第1回試験合格者は令和8年9月下旬頃、第2回試験合格者は令和9年3月下旬頃、海上自衛隊幹部候補生学校(広島県江田島市)に入隊します。

航空自衛隊：第1回試験合格者は令和8年10月上旬頃、第2回試験合格者は令和9年3月中旬から3月下旬頃、全国の主要な部隊等に入隊します。

(2) 入隊時に再度身体検査を行いますが、この際、異常のある者は不採用となることがありますので、健康管理には十分注意してください。入隊までの間に異常が生じた場合は、担当する自衛隊地方協力本部までご連絡ください。

なお、併せて薬物使用検査及び妊娠反応検査(女性に限る。)を実施します。

(3) 採用されるまでの間に隊員となるにふさわしくない行為があった場合は、採用予定を取り消されることがあります。

8 俸給等(令和8年1月1日現在)(注)

- (1) 俸給の月額
 - 2等海佐・2等空佐 約40万円～
 - 3等陸佐・3等海佐・3等空佐 約37万円～
 - 1等陸尉・1等海尉・1等空尉 約33万～約35万円
 - 2等陸尉・2等海尉・2等空尉 約31万～約33万円
 - 3等陸尉・3等海尉・3等空尉 約30万～約32万円

注：採用時の俸給は、採用予定者の学歴・職歴等により異なります。また、俸給の月額については、法律の改正により改定される場合があります。
- (2) 各種手当
毎月の俸給のほか、期末・勤勉手当(年2回)が支給されます。また、勤務地域や職種・職域に応じた各種手当等があります。
- (3) 退職手当
勤続6か月以上で勤務年数に応じて支給されます。
- (4) 若年定年退職者給付金制度
若年定年制から生ずる不利益を補うため、自衛官として引き続いて20年以上勤務し、定年退職をした場合に支給されます。給付金支給額の目安としては、定年退職後から60歳までの期間1年につき退職時の俸給月額約6か月分と一般の国家公務員の定年年齢と60歳との差1年につき退職時の俸給月額約3.45か月分が支給されます。
ただし、退職後の所得に応じて、給付金支給額の一部又は全部が減額されることがあります。

9 その他

- (1) 志願書類の提出後、住所等を変更したときには、速やかに次のところへ連絡してください。
試験終了前に変更した場合……………志願書類を提出した自衛隊地方協力本部
試験終了後に変更した場合
陸上自衛隊キャリア採用幹部：防衛省陸上幕僚監部人事教育部募集・援護課募集班
〒162-8802 東京都新宿区市谷本村町5-1
☎03(3268)3111(代表) 内線40296
海上自衛隊キャリア採用幹部：防衛省海上幕僚監部人事教育部人事計画課募集推進室
〒162-8803 東京都新宿区市谷本村町5-1
☎03(3268)3111(代表) 内線50254
航空自衛隊キャリア採用幹部：防衛省航空幕僚監部人事教育部募集・援護課募集班
〒162-8804 東京都新宿区市谷本村町5-1
☎03(3268)3111(代表) 内線60237
- (2) 受験のための交通費及び宿泊費は、自己負担になります。
- (3) その他、不明な点については、志願書類提出先の自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。

キャリア採用幹部とは

大学等において、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、関連する業務経験を有する者又は資格を有する者を対象に、その経験を活かし、装備品等の研究開発、維持整備、その他の採用部門に関する業務に従事する幹部自衛官を採用するものです。

入隊後の教育

入隊後、陸上自衛隊キャリア採用幹部は、陸上自衛隊幹部候補生学校(福岡県久留米市)において、海上自衛隊キャリア採用幹部は、海上自衛隊幹部候補生学校(広島県江田島市)において、航空自衛隊キャリア採用幹部は、航空自衛隊幹部候補生学校(奈良県奈良市)において約2か月間、幹部自衛官として必要な教育を受けます。

主な部門・業務

資格・免許等に応じて、陸上自衛隊・海上自衛隊・航空自衛隊の各部隊等で次のような業務等に従事します。

【陸】

部 門		業 務
情 報	語学(英)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語・英会話に関する教育業務 ○ 語学能力調査試験(英語)等の問題等の作成及び更新業務 ○ 教育に付随する管理業務 ○ 英語教育カリキュラムの開発及び修正等
	サイバー	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムの開発・改善(情報システムの開発及び改善に必要な電子計算機による資料処理、プログラミング)、運営・管理、調達に係る教育・指導業務 情報システムの開発・改善(情報システムの開発及び改善に必要なシステムの分析・設計・評価、各種サーバ構築、各種ツール開発、プログラミング)、運営・管理、調達に係る教育・指導業務 サイバーセキュリティ(ネットワークやシステムなどのデジタル空間に限定した攻撃からの防護)に関する調査・研究 ○ サイバーセキュリティの技術的動向や国内外のサイバー領域に関する事象、トレンド等の情報収集 ○ 将来のデジタル空間での戦い方及び戦い方に必要となる機能等の案出 ○ AI等の最新技術の活用等、将来の戦いにおける技術の活用の方向性等の案出 ○ 将来的な脅威を予測し、システム防護能力の強化の方向性について案出
デジタル	電磁波	<ul style="list-style-type: none"> 電子戦(電子攻撃、電子防護、電子戦支援)及び電磁波管理に関する調査・研究 ○ 電子戦に関する技術的動向や国内外の電子戦に関する事象、トレンド等の情報収集 ○ 将来的な電子戦の戦い方及び戦い方に必要となる機能等の案出 ○ AI等の最新技術の活用、サイバーとの融合等、将来の戦いにおける技術の活用の方向性等の案出 ○ 将来的な脅威(諸外国の電子戦能力の向上)を予測し、電子攻撃能力、電子防護能力、電子戦支援能力及び電磁波管理能力の強化の方向性について案出
	OR	<ul style="list-style-type: none"> ○ 装備品導入等の予算要求での装備品の有効性に関する分析 ○ 訓練場(小火器射撃場)使用時の安全性に関する分析 ○ 部隊・機関での、各種計画作成における検討内容に対する定量的な分析の支援 ○ 新たな部隊運用及び装備の性能諸元の研究等における分析の支援 ○ 部隊・機関で、軽易にORを実施するためのツールの研究開発 ○ 分析に用いる情報システムに関する管理・運営(情報保証業務を含む)
衛 生	看護官	患者に対する診療の補助、療養上の世話等の看護業務全般、看護に係る教育・指導、健康管理にかかる保健指導等
	看護官(助産師)	病院における分娩、新生児・妊産婦・褥婦等に対する指導、産後ケアや患者に対する診療の補助、療養上の世話等の看護業務全般、看護に係る教育・指導、健康管理にかかる保健指導等

【海】

部 門		業 務
経理補給	ERPエンジニア	海自ロジ基盤システムの運用保守及びシステム運用に係る教育担任、システム換装時の設計開発を主導、システム運用試験時における所要の検証等
艦船・武器	艦艇装備(船体)	艦艇における船体装備品の製造、改造、修理及び検査等の造修業務
	艦艇装備(船体)(DX)	デジタル技術を用いた設計、整備及び品質保証の業務経験を活かした、海自の艦船造修分野におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進、艦艇における船体装備品の製造、改造、修理及び検査等の造修業務等
	艦艇装備(機関)/(電気)	艦艇における機関/電気装備品の製造、改造、修理及び検査等の造修業務
	艦艇装備(電子計算機)	電子計算機及びプログラミングに関する知識を活用した、造修整備業務における仕様書作成、不具合対策検討及び整備所要算定業務
	艦艇装備(水中武器)	水中音響器材、無人機等の開発、製造、修理、改造及び検査等の造修業務
	艦艇装備(情報通信)	艦艇及び陸上部隊に装備される通信電子器材の維持整備及びソフトウェアの維持管理等
航空機	航空装備(耐空性審査)	技術開発に必要な調査研究、航空機・武器等の重要な改善を行うための設計、試作、研究開発及び航空機の品質管理等
	航空装備(人工知能)	人工知能に関する調査研究、研究開発及び会社等への技術的指導及び監督等
	航空装備(水中音響システム)	水中音響システムに関する調査研究、研究開発及び会社等への技術的指導及び監督等
	航空装備(非音響システム)	非音響システムに関する調査研究、研究開発及び会社等への技術的指導及び監督等
	航空装備(航空発動機)	航空発動機に関する調査研究、研究開発及び会社等への技術的指導及び監督等
	航空装備(研究開発)	航空機、搭載装備品、地上支援システムのシステム設計等
装 備	研究開発(IT)	トータル・デザイン設計の観点で、研究開発部門における各種調査研究要領の立案、関係業者等との調査研究実施要領の検討、収集データの処理、分析及び評価等 システム・インテグレーションの観点で、研究開発部門における各種調査研究要領の立案、関係業者等との調査研究実施要領の検討、収集データの処理、分析及び評価等
	研究開発(無人アセット)	無人アセットの機能、性能等の分析・評価、構想・確定研究の推進及び運用・維持整備態勢構築等
	AI戦略	装備体系におけるAI戦略立案・企画、AI施策に係る各幕との調整、企業とのAI技術マッチング支援、AI関連研究開発・調達案件の企画及び評価等
情報通信	ネットワーク・サイバー	ネットワークの管理運用、サイバーセキュリティの確保及びこれらに関する研究開発等
技術情報分析	電磁波	対象国の信号特徴分析の処理結果に対し、当該信号を利用する装備品(レーダー、通信、航法、誘導)の機能、性能について技術的な観点から能力分析及び評価を行い、技術情報資料を作成・配布等
	サイバー空間	対象国のサイバー空間利用の能力について技術的な観点から能力分析及び評価を行い、技術情報資料を作成・配布等
	人工知能	人工知能を活かした情報評価に必要な調査研究、会社等に対する技術的指導及び監督等
	宇宙空間	宇宙空間で実施する対象国の信号特徴分析の処理結果に対し、当該信号を利用する装備品(レーダー、通信、航法、誘導)の機能、性能について技術的な観点から能力分析及び評価を行い、技術情報資料を作成・配布等
	モデリング・シミュレーション	情報戦・電子戦の戦術・装備関連について、3Dモデリングした艦艇・航空機等のデータを活用し、電磁界シミュレートを行うことでRCSを取得し、その結果から起きうる状況をゲーミングした結果について、技術情報資料を作成・配布等
	IT技能	海上自衛隊の情報部隊における情報処理等
心 理	精神衛生	精神衛生行政、心理臨床面接、部隊・家族支援、緊急対応、教育、情報提供及び研究等
施 設	整備及び維持管理	海上自衛隊施設の取得、整備に関する調整及び維持管理業務

【空】

部 門		業 務
技 術	研究開発	航空機装備、電子装備品等の研究開発に必要な調査、分析、検討、評価及び監督等
安全保障	安全保障研究	安全保障環境及び航空防衛力の整備・運用に係る指針等に資する調査研究並びに宇宙・サイバー等の新領域に関する調査研究等
法 務	法的研究及び支援	航空自衛隊の活動に係る法的研究及び支援並びに監督指導
気 象	研究開発	人工知能技術、数値シミュレーションを用いた気象予報技術等に係る研究開発及び気象施策に係る監督指導
情 報	情報システム構築等	情報システムの構築又はサイバーセキュリティの確保に係る業務(施策の企画、研究、教育、指導、監督等)
宇 宙	人工衛星運用等	SSA関連システム等を利用した人工衛星の軌道決定、接近解析回避計算及び宇宙作戦に係る調査研究等
宇宙(情報)	宇宙関連の収集調査	宇宙関連情報の収集調査、研究、分析等を通じた宇宙作戦支援等
輸送補給	輸送に関する計画及び実施	輸送DXの企画推進、通関手続業務、自衛隊輸送機及び民間事業者を活用した輸送計画、安全運転管理者業務
隊務管理(総務・人事)	隊務運営全般掌理等	基地又は部隊等における各種行事の企画運営及び隊員の人事管理並びに福利厚生全般に係る業務の企画、監督指導等
隊務管理(分析評価)	データの分析評価	航空自衛隊で実施する各種調査(アンケート調査等)のデータを分析評価し隊務運営の改善を図る業務
衛生(心理)	心理	カウンセリング、心理査定、惨事ストレスケア活動及び心理学に基づく施策に関する企画、監督指導等

■ 志願票・自衛隊受験票記入例

①		キャリア採用幹部・技術曹		志願票	
②	氏名	防衛 一郎	性別	男	地方協力本部 受験番号
③	生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	年齢	満〇〇歳	年月日
④	職業	〇〇〇	希望試験場	(1次)	1次
⑤	志願区分	陸・海・空 ⑦	希望試験場	(2次)	2次
⑥	部門・職域	艦船・武器	特 技	⑧	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
⑨	衛生履歴	免許番号 国家試験	資格免許	資格検定	合格年度 種類
⑩	現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇丁目〇〇番	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇〇
⑪	家族等連絡先	防衛 太郎	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇〇
⑫	学 歴	〇〇高等学校 〇〇〇〇大学	卒業年月	〇〇年〇月	〇〇年〇月
⑬	職 歴	〇〇〇〇〇〇〇〇	職内容	〇〇〇〇〇〇	〇〇年〇月-〇〇年〇月
⑭	過去の自衛官等の受験	⑮ 自衛隊員	有	無	退 職
<p>私は、日本国籍を有しており、自衛隊法第38条第1項各号のいずれにも該当していません。 また、この志願票の記載事項は事実と相違ありません。</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日 氏名(自筆) 防衛 一郎</p>					

☆志願票の「記入上の注意」をよく読んで下記の要領で記入してください。

- 「志願する募集種目」：「キャリア採用幹部」を○で囲む。
- 「氏名」：戸籍に記載されているとおり正確に記入
- 「生年月日」：年齢は令和8年4月1日現在の年齢を記入
- 「職業」：「大学生」、「大学院生」、「専門学校生」、「会社員」、「無職」、「陸上自衛官」等と記入
- 「志願区分」：陸・海・空を一つ選択し、○で囲む。
- 「部門・職域」：希望する部門を記入
※ 9、10ページ(主な部門、業務)の部門欄を参考
- 「希望試験場」：担当する自衛隊地方協力本部に確認のうえ記入
- 「特技・資格免許」：国家資格免許、修士以上の取得学位等を記入
- 「現住所」：志願者本人の現住所を都道府県から番地、マンション名・室番号まで詳細に記入。また、電話番号(携帯可)も志願者本人と直接連絡が取れるものを記入
なお、「メールアドレス(連絡希望者)」は合格を通知するためのものではありません。
- 「家族等連絡先」：志願者本人と連絡が取れない場合に代理となる方の氏名、続柄、住所(都道府県から番地、マンション名・室番号)及び電話番号を記入。ただし、住所が現住所と同じであれば住所欄に「同上」と記入。また、代理となる方がいない場合は空欄可
- 「学 歴」：高校から現在までのもの(専修学校・予備校等含む。)を中退等も含め、すべて詳細に記入し、「卒業・卒業見込・中退」のいずれかを○で囲む。
- 「職 歴」：今までの就職先(在学中以外のアルバイトも含む。)をすべて詳細に記入し、無職の場合も、勤務先欄に「無職」と記入し、在職期間の欄にその期間を記入
なお、職務内容欄は、応募資格の業務経験を有しているかどうかを確認するため、特に詳細に記入
- 「過去の自衛官等の受験」：受験経験者は「有」を○で囲み、最新の受験種目、年月を記入し、未経験者は「無」を○で囲む(自衛官等とは、自衛官、自衛官候補生、予備自衛官補、自衛隊奨学生、防衛医科大学校学生、防衛医科大学校学生及び高等工科大学校生徒をいう)。
- 「自衛隊員記入欄」：該当者は記入。予備自衛官補は現職欄のみ記入(階級は予備自衛官補と記入)し、予備自衛官は現職欄及び退職欄(予備自衛官補からの任用者は除く。)ともに記入(階級は予備〇士(例)と記入)

自衛隊受験票		注欄は記入しないでください。	
応募種別	一般幹部候補生「大卒程度・院卒者」、幹部候補曹、医科・歯科幹部自衛官、キャリア採用幹部(陸・海・空)、技術曹(陸・海・空)、航空学生、一般曹候補生、2等陸・海・空士、防衛大学校学生「推薦・総合選抜・一般」、防衛医科大学校学生「医学科・看護学科(自衛官候補看護学生)」、陸上自衛隊高等工科大学校生徒「推薦・一般」、予備自衛官補「一般・技能(陸上)・技能(海上)」その他() ※ 裏面の記入要領を参照して記入すること。	受付地方協力本部	注
受験番号	注	写 真	(志願票と同じものを貼り付ける。縦4×横3cm)
氏名	防衛 一郎		
試験場	注		
試験日時	注		
<p>受験上の注意</p> <ol style="list-style-type: none"> この票を持参しない者は、試験場には入れません。 当日は試験開始30分前までに試験場に到着し、受付にこの票を提示してください。 この票は試験時間中、机の上に置いてください。 試験場では、係員の指示に従ってください。係員の指示に従わない者は退場させることがあります。 			

注：記入欄が足りないときは、適宜の用紙をつけて記入してください。

注：志願票については変更になる可能性があります。詳細については最寄りの自衛隊地方協力本部で確認してください。

注：写真(志願票及び自衛隊受験票用)：本人とわかる鮮明な写真で長期保存のできるものであれば、デジタル写真でも可

- <自衛隊法第38条第1項>
- 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

●志願書類の請求・提出先(受付機関)

地方協力本部	郵便番号	所在地	電話番号	URL
札幌	060-8542	札幌市中央区北4条西15丁目1	011(631)5472	https://www.mod.go.jp/pc/sapporo/
函館	042-0934	函館市広野町6-25	0138(53)6241	https://www.mod.go.jp/pc/hakodate/
旭川	070-0902	旭川市春光町国有無番地	0166(51)6055	https://www.mod.go.jp/pc/asahikawa/
帯広	080-0024	帯広市西14条南14丁目4	0155(23)5882	https://www.mod.go.jp/pc/obihiro/
青森	030-0861	青森市長島1丁目3-5 青森第2合同庁舎2F	017(776)1594	https://www.mod.go.jp/pc/aomori/
岩手	020-0023	盛岡市内丸7番25号 盛岡合同庁舎2F	019(623)3236	https://www.mod.go.jp/pc/iwate/
宮城	983-0842	仙台市宮城野区五輪1丁目3-15 仙台第3合同庁舎1F	022(295)2612	https://www.mod.go.jp/pc/miyagi/
秋田	010-0951	秋田市山王4丁目3-34	018(823)5404	https://www.mod.go.jp/pc/akita/
山形	990-0041	山形市緑町1-5-48 山形地方合同庁舎1・2F	023(622)0712	https://www.mod.go.jp/pc/yamagata/
福島	960-8112	福島市花園町5番46号 福島第2地方合同庁舎2F	024(531)2351	https://www.mod.go.jp/pc/fukushima/
茨城	310-0061	水戸市北見町1-11 水戸地方合同庁舎4F	029(231)3315	https://www.mod.go.jp/pc/ibaraki/
栃木	320-0043	宇都宮市桜5丁目1-13 宇都宮地方合同庁舎2F	028(634)3385	https://www.mod.go.jp/pc/tochigi/
群馬	371-0805	前橋市南町3丁目64-12	027(221)4471	https://www.mod.go.jp/pc/gunma/
埼玉	330-0061	さいたま市浦和区常盤4丁目11-15 浦和地方合同庁舎3F	048(831)6043	https://www.mod.go.jp/pc/saitama/
千葉	263-0021	千葉市稲毛区轟町1丁目1-17	043(251)7151	https://www.mod.go.jp/pc/chiba/
東京	162-8850	新宿区市谷本村町10番1号	03(3260)0543	https://www.mod.go.jp/pc/tokyo/
神奈川	231-0023	横浜市中区山下町253-2	045(662)9429	https://www.mod.go.jp/pc/kanagawa/
新潟	950-8627	新潟市中央区美咲町1丁目1-1 新潟美咲合同庁舎1号館7F	025(285)0515	https://www.mod.go.jp/pc/niiigata/
山梨	400-0031	甲府市丸の内1丁目1番18号 甲府合同庁舎2F	055(253)1591	https://www.mod.go.jp/pc/yamanashi/
長野	380-0846	長野市旭町1108 長野第2合同庁舎1F	026(233)2108	https://www.mod.go.jp/pc/nagano/
静岡	420-0821	静岡市葵区柚木366	054(261)3151	https://www.mod.go.jp/pc/sizuoka/
富山	930-0856	富山市牛島新町6-24	076(441)3271	https://www.mod.go.jp/pc/toyama/
石川	921-8506	金沢市新神田4丁目3-10 金沢新神田合同庁舎3F	076(291)6250	https://www.mod.go.jp/pc/ishikawa/
福井	910-0019	福井市春山1丁目1-54 福井春山合同庁舎10F	0776(23)1910	https://www.mod.go.jp/pc/fukui/
岐阜	502-0817	岐阜市長良福光2675-3	058(232)3127	https://www.mod.go.jp/pc/gifu/
愛知	454-0003	名古屋市中川区松重町3-41	052(331)6266	https://www.mod.go.jp/pc/aichi/
三重	514-0003	津市桜橋1丁目91	059(225)0531	https://www.mod.go.jp/pc/mie/
滋賀	520-0044	大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎5F	077(524)6446	https://www.mod.go.jp/pc/shiga/
京都	604-8482	京都市中京区西ノ京笠殿町38 京都地方合同庁舎3F	075(803)0820	https://www.mod.go.jp/pc/kyoto/
大阪	540-0008	大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館3F	06(6942)0715	https://www.mod.go.jp/pc/osaka/
兵庫	651-0073	神戸市中央区脇浜海岸通1-4-3 神戸防災合同庁舎4F	078(261)8600	https://www.mod.go.jp/pc/hyogo/
奈良	630-8301	奈良市高畑町552 奈良第2地方合同庁舎1F	0742(23)7001	https://www.mod.go.jp/pc/nara/
和歌山	640-8287	和歌山市築港1丁目14-6	073(422)5116	https://www.mod.go.jp/pc/wakayama/
鳥取	680-0845	鳥取市富安2-89-4 鳥取第1地方合同庁舎6F	0857(23)2251	https://www.mod.go.jp/pc/tottori/
島根	690-0841	松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎4F	0852(21)0015	https://www.mod.go.jp/pc/shimane/
岡山	700-8517	岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎2F	086(226)0361	https://www.mod.go.jp/pc/okayama/
広島	730-0012	広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎4号館6F	082(221)2957	https://www.mod.go.jp/pc/hiroshima/
山口	753-0092	山口市八幡馬場814	083(922)2325	https://www.mod.go.jp/pc/yamaguchi/
徳島	770-0941	徳島市万代町3-5 徳島第2地方合同庁舎5F	088(623)2220	https://www.mod.go.jp/pc/tokushima/
香川	760-0019	高松市サンポート3-33 高松サンポート合同庁舎南館2F	087(823)9206	https://www.mod.go.jp/pc/kagawa/
愛媛	790-0003	松山市三番町8丁目352-1	089(941)8381	https://www.mod.go.jp/pc/ehime/
高知	780-0061	高知市栄田町2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎8F	088(822)6128	https://www.mod.go.jp/pc/kochi/
福岡	812-0878	福岡市博多区竹丘町1丁目12番	092(584)1881	https://www.mod.go.jp/pc/fukuoka/
佐賀	840-0047	佐賀市与賀町2-18	0952(24)2291	https://www.mod.go.jp/pc/saga/
長崎	850-0862	長崎市出島町2-25 防衛省長崎合同庁舎	095(826)8844	https://www.mod.go.jp/pc/nagasaki/
大分	870-0016	大分市新川町2丁目1番36号 大分合同庁舎5F	097(536)6271	https://www.mod.go.jp/pc/oita/
熊本	860-0047	熊本市西区春日2丁目10-1 熊本地方合同庁舎B棟3F	096(297)2051	https://www.mod.go.jp/pc/kumamoto/
宮崎	880-0901	宮崎市東大淀2丁目1-39	0985(53)2643	https://www.mod.go.jp/pc/miyazaki/
鹿児島	890-8541	鹿児島市東郡元町4番1号 鹿児島第2地方合同庁舎1F	099(253)8920	https://www.mod.go.jp/pc/kagoshima/
沖縄	900-0022	那覇市樋川1丁目15-15 那覇第一地方合同庁舎7F	098(855)0751	https://www.mod.go.jp/pc/okinawa/

< 自衛官募集ホームページ >

(キャリア採用幹部)



< 自衛官募集X >



●お問合せは、下記自衛隊地方協力本部へ。